**研究提案書**

様式1

※本提案書は文字サイズ10pt以上、A4用紙10枚程度、10MB以下を目安

※補足説明資料（A4用紙10枚程度、10MB以下を目安）の添付可

※ご提出の際はPDF形式としてください

※本提案書は、提案者の同意なしに公開されることはありません（本RFPの目的においては守秘義務を課したうえで委託業者や選考委員等に提供・開示いたします）

※青字で記載している文書は本提案書作成上の注意事項です。提出時には削除ください

**１．提案者情報**

|  |
| --- |
| （１）提案機関名　（原則は法人名、個人でのご提案の場合には個人名としてください） |
| 代表提案機関（１機関） |  |
| 共同提案機関 |  |
| （２）提案担当者（１名）　※必須。本提案に係る連絡先として登録します |
| 氏名 |  | ふりがな |  |
| 所属機関 |  |
| 所属部署 |  | 役職 |  |
| 電話 |  | メール |  |
| 住所 |  |
| （３）秘密保持契約締結の希望 |
| □　なし　　　　　　　　□　あり　※様式３「秘密保持契約書雛形」に必要情報を記入の上、お送りください |
| （４）提案機関の事業　※提案機関に含まれる企業等について記載してください |
|  |

**２．提案内容**

|  |  |
| --- | --- |
| （１）提案課題 | 超軽量電磁波遮蔽材料技術の研究 |
| （２）研究の名称 |
|  |
| （３）研究要旨**（本提案が採択された場合、本内容を公開することがありますので、秘密情報を含まない記述としてください）** |
| ターゲットとする技術（何を解決するための技術か）、提案する研究の内容について300字程度で記入ください。 |
|  |
| （３）－２応募条件（募集要項3-3(1)）を満たす研究成果・実績 |
|  |
| （４）提案研究の概要 |
| ① 本提案において解決すべき具体的な課題と総括的な目標② 提案者のこれまでの研究開発状況、実績、特許等の出願・取得状況※ここに記載する論文発表や出願特許については様式2「特許論文リスト」に記入ください。③ 提案技術の世界的に見たベンチマーク、セールスポイント　③－１：先行技術や競合技術とその研究開発状況、関連する他者の文献や特許等、市場動向など　③－２：③－１に対する独創性、優位性④ 研究開発による社会的波及効果⑤ 宇宙利用の想定・効果 |
| （５）研究計画 |
| ① 研究実施体制

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 代表※1 | 参画機関 | 役割 | 事業主体※2 |
| ○ | ○○株式会社 |  | ○ |
|  | 株式会社△△ |  |  |
|  | ■■大学 |  |  |
|  | JAXA | 想定するJAXA担当項目を記載ください例：宇宙適用検討、環境試験、○○製作等 |  |
| クロスアポイントメント制度（資料5参照）による出向者の見込み |
| * なし　　　□　検討中　　□　あり　（所属元：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
 |

※1　提案代表機関に○をつけてください※2　研究成果の事業化にあたり、事業主体となる企業（団体等含む）に○をつけてください②　研究期間／研究費額

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究期間（資料1の上限以内） |  | ヶ月 |
| 研究費　年度内訳 |
| 年度※３ | JAXA提供額※4 | 提案者自己投資想定額※5 |
| 2022年度 |  | 千円 |  | 千円 |
| 2023年度 |  | 千円 |  | 千円 |
| 合計額 |  | 千円 |  | 千円 |

※3　研究開始は2022年4月と想定して記載してください（2021年度は4ヶ月で換算ください）※4　JAXAから提供する研究費は一般管理費（直接経費の10%を上限）及び消費税（10%）を含む額とします※5 課題解決型に提案される場合にはご提案の研究に対してJAXA提供研究費以外に提案機関が自ら投資、提供する見込みの資金等について「自己投資想定額」として記載ください（例示は資料6を参照）　　＜機関ごとの内訳＞JAXA提供額の機関ごとの配分について、受領見込みがある機関ごとに記載ください。

|  |
| --- |
| 機関１：〇〇株式会社 |
| 年度 | JAXA提供額※4 | 主な使途 |
| 2022年度 |  | 千円 |  |
| 2023年度 |  | 千円 |  |
| 合計額 |  | 千円 |  |

|  |
| --- |
| 機関２：株式会社△△ |
| 年度 | JAXA提供額※4 | 主な使途 |
| 2022年度 |  | 千円 |  |
| 2023年度 |  | 千円 |  |
| 合計額 |  | 千円 |  |

|  |
| --- |
| 機関３：■■大学 |
| 年度 | JAXA提供額※4 | 主な使途 |
| 2022年度 |  | 千円 |  |
| 2023年度 |  | 千円 |  |
| 合計額 |  | 千円 |  |

③実施項目・分担③　研究実施項目及び分担

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | ○○ | △△ | ■■ | JAXA |
| 　1.・・・・・・・ | ○ |  |  |  |
| 　2.・・・・・・・ | ○ | ○ | ○ |  |
| 　3.・・・・・・・　 |  |  |  | ○ |
| 　4.・・・・・・・ |  | ○ | ○ |  |

④　研究実施内容※③に記載の実施項目ごとに、研究内容の概要と達成目標（具体的数値が望ましい）をご記入ください。　　実施項目1.・・・・・・・　達成目標1.例）□□における▲▲の最適条件を明らかにする●●の××を■％向上　　　　　　　　○○○の仕様を決定　実施内容1.・・・・・・・　　実施項目2.・・・・・・・　　達成目標2.・・・・・・・　実施内容2.・・・・・・・　　実施項目3.・・・・・・・　　達成目標3.・・・・・・・　　実施内容3.・・・・・・・　　実施項目4.・・・・・・・　　達成目標4.・・・・・・・　実施内容4.・・・・・・・ |
| （６）外部資金獲得・申請状況 |
| ①　過去に外部資金等を受けて研究実施したことがある場合、その結果（うまくいっていない場合の要因分析を含む）②　他の研究資金への申請を行っている、またはその予定がある場合、申請先・研究資金名称・機関・金額等 |

**３．事業化構想**

|  |
| --- |
| ※全項目を記載ください。※過去のRFPで採択された研究課題と組み合わせた事業化構想を持った提案も期待いたします。※本項目の記入にあたっては、資料4事業化計画書も意識してください。① 地上で事業化を目指す製品、サービスの具体的な内容※事業化を目指す製品･サービスについて、仕様等を含め具体的な内容が分かるように、必要に応じて図表･写真等を添付して詳細に記載してください。② 事業モデル※事業モデル（顧客は誰で、どのような市場に、どのような製品・サービスを、どのような方法で提供し、どのように収益を上げるのか、顧客はどのようなベネフィットを得ることができるのか等）を具体的に記入してください。③ 市場分析※現在から事業化予定時期までの国内、海外の市場規模推移等の他、今後の成長性や他の市場・技術の拡大による縮小のリスク等について記述してください。その際、データに関しては出展を明示してください。④ 類似製品・サービス及びそれとの比較・優位性※事業化される製品・サービスが競合する製品・サービスに対し、性能や価格等の面でどのような優位点/劣った点を有するのか、一覧表で優劣がわかるように記述してください。⑤ 事業目標値※目標とする売上高、利益、シェア、出荷数等の具体的数値と達成時期を記述してください。⑥ 事業化までロードマップ、マイルストーンと想定される時期※最終的に目指す製品・サービスの事業化までのマイルストーンとスケジュール（開発、製品化、販売スケジュール）を記述して下さい。⑦ 事業化する場合に必要な事業体制（連携が想定される企業、業種）※事業化までの事業実施体制の準備計画について、現状を踏まえて記入してください。また、事業化される製品・サービスの販売計画について、それを実現するための方法、体制、販売チャネル、スケジュール等を記載してください。 |

**４．その他**

|  |
| --- |
| （１）特記事項　 |
| ※２．～３．に当てはまらない事項や特筆すべき事項などがあれば記入してください。 |
| （２）JAXAへの要望、その他 |
| ※本提案研究を実施するうえでJAXAへの要望やその他事項があれば記入してください。　JAXAへの要望例：JAXAが保有する試験設備の利用希望、宇宙環境に関わる情報提供の希望　など |